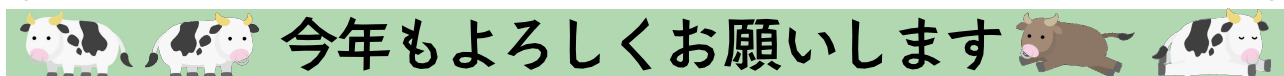


た ま し ょ う こ
玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和2年度 玉村小学校
学校だより 第34号
2021年 1月 7日発行



◆令和3年、2021年、新しい年になりました。本年もどうぞよろしくお願いします。2学期終業式の話でも触れましたが、今年は丑(うし)年です。校長になってから毎回冬休み明けの話題に取り上げています。うし年にちなんだ「ことわざ」や「話」には、どんなものがあるか調べてみると…。

①「商いは牛のよだれ」…商売をするには、せっかちであってはならず、気長に辛抱強く続ければ繁盛につながる。丑年が、良い結果につながる年だ。というのわかりますね。

②「馬に乗るまでは牛に乗れ」…良い結果を得ようとするならば、まずは地道に実力をつけなさい。ということ。また、最善策が見つからなければ、次善の策を取りなさい。ともある。足の速い馬より、じっくり歩む牛の方がよいということ。「急がば回れ」に似ていますね。

③「馬を買わんと欲して、まず牛を問う」…高価な物や相場の分からない物を買おうならば、まずは、身近な物の値を知って、買いたい物の相場をじっくり考えなさいということ。

馬と牛とを比較したことわざは多いですね。他にもいろいろとあります。「牛に引かれて善光寺参り」「牛に経文」等々。意味は調べてみてくださいね。始業式のは時には①と②を取り上げて、子ども達に話をしました。ご家庭でも「うし(丑年)」にまつわることなど話題にしてみてください。

◆今年も、昨年以上に、まとまりのある調和した、仲の良い玉村小・玉小地区を目指していきたいと思っています。教職員一同頑張りますので、皆様方の変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いします。玉小の子ども達、保護者・地域の皆さんにとって本年がよい年であることを心より願っております。

■□ 始業式の話「うし年は、3学期は、」 7日 ■□



■令和3年、2021年、新しい年となりましたね。1年延びたけれども「オリンピックイヤー」でもありますね。楽しみですね。新型コロナに負けずに、今年もみなさんにとって素晴らしい1年になることを校長先生は願っています。さて、今年は丑(うし)年です。冬休み前にも話しましたね。「うし」にちなんだ「ことわざ」を紹介します。

■1つ目、「商いは、牛のよだれ」…商売をするには、せっかちであってはならず、気長に辛抱強く続ければ繁盛につながる。のんびりしているけど、じっくりとした牛の特徴をたとえている話ですね。丑年が、良い結果につながる年だ。というのわかりますね。

■2つ目、「馬に乗るまでは、牛に乗れ」…良い結果を得ようとするならば、まずは地道に実力をつけなさい。ということ。また、最善策が見つからなければ、次善の策を取りなさい。ともある。まずは、足の速い馬より、じっくり歩む牛の方がよいということです。「急がば回れ」に似ていますね。

■他にも「うし」に関係する話やことわざはたくさんあります。お家で話題にできると良いですね。

■では、話の最後です。3学期となりました。冬休みはしっかりとお手伝いをして、元気一杯勉強や運動などに頑張れたことと思います。冬休み前に話した「大人の方への感謝の気持ち」は伝えられましたか。それから、「新年の抱負」や「今年の頑張ること」はお家の人としっかりと決められましたか。今の学年も残り3ヶ月となりました。自分の成長や頑張りを実感する時です。「やった〜」「できた〜」「悔いはないぞ〜」等々、みんないろいろな違った感じ方でOKです。コロナに負けず、大きな自信をもって、光り輝いて進級や卒業ができるように自分の腕や心をどんどん磨いて、成長をしっかりと感じる。そして、次にしっかりとつなげられる3学期にしましょうね。



消毒・手洗い・マスク！ 感染症予防の徹底を！



■本日から学校生活が始まり集団での生活が再開されました。玉小ではこれまでも、新型コロナ対策を徹底してきましたので、3学期も継続して行っています。ご家庭でもご協力よろしくお願いします。今後の新型コロナの状況にもよりますが、学習参観や6年生を送る会、卒業式の実施すらままならない状況ですから、毎日の「予防徹底」が大切になります。これまで通り、手指の消毒や手洗い、マスクの着用は変わりません。持参している水筒での水分補給は、殺菌効果のある「カテキン」で「茶」を飲むことが良いと言われています。例年のインフルエンザ予防でもお願いしています。また、帰宅した際の「消毒・除菌・手洗い」も確実にお願いします。ご家庭でも感染予防を徹底することで、ウイルス感染は防ぐことができます。冬休み前にもお願いしました。3学期についてもよろしくお願いします。

【お願い】 これまでと同様に、毎朝お子さんの検温記入とともに、健康状況をきちんと確かめてください。様子がおかしければその日の対応をお考え下さい。新型コロナやインフルエンザの感染も考えられます。家庭や学校での感染の拡大を防ぐためにも、すぐに医師の診察を受けて感染の有無を確かめるなど、ご協力をお願いします。もしも濃厚接触や感染が判明した場合は、早急に学校まで状況報告をしてください。

「書き初め」3・4・6年15日、5年18日、1・2年生授業で

「おめでとう。」と、大きなこえであいさつをしました。

お正月

新しい年をむかえ、大きな声で元気よくあいさつをしました。

新しい年

生きる力

元気な声

心を開く

希望の朝

■冬休み明けの恒例行事となっている「書き初め」。3～6年生は体育館を会場にして、条幅紙に向かいます。また、低学年でも書写の授業で「硬筆」の書き初めを行います。毛筆では、3年が「生きる力」、4年が「元気な

声」、5年は「心を開く」、6年は「希望の朝」です。低学年の硬筆(フェルトペンと鉛筆)では、1年が「お正月」と「おめでとう。」と、大きなこえであいさつをしました。」、2年が「新しい年」と「新しい年をむかえ、大きな声で元気よくあいさつをしました。」です。どの学年も教科書が新しくなり、言葉や文章が変更となっています。丁寧に元気な字が書けるといいですね。ただ、今年は2月の「子ども芸術展」が新型コロナのために中止となり、代表作品が展示されないのが、とても残念です。

■大人になっても、普段の生活で「筆」で文字を書くことはほとんどありません。けれども、時節や慶弔の折には必要ですね。普段から字を丁寧に書く練習をしておくことが大事です。



こうちょうのひとりごと

■新型コロナの勢力は衰えず…。お正月だというのに、緊急事態宣言が、東京、千葉、埼玉、神奈川に本日出されました。群馬も油断できませんね。今のところ、玉小ではコロナ感染や事故等の報告は来ていません。「冬休み明けが心配だな～」と養護教諭の荒木先生と話をしていたところですが、まずはひと安心です。冬休みの間、ご家庭でも健康管理や感染予防の徹底をしていただいたお陰だと感謝しております。3学期も感染予防を徹底しながら、大事な行事等の実施について検討・判断したいと思います。